9. 教科及び教科の指導法に関する科目

9.1 高一種免「工業」教科及び教科の指導法に関する科目

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1単位以上、かつ全体で中一種免では28単位、高一種免では24単位修得しなければなりません。

	 目区分	経'	営情報学科【DM】	単位	立数	備考
		区分	授業科目	必修	選択	, iii
教	教	エ				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の		_		科目
O,	関	関	情報のための数学 I	2		共通科目
教	す	係	情報のための数学Ⅱ	2		共通科目
科	る	科	経営学入門	2		
の	専	目	データアナリティクス入門	2		
指	門		経営戦略と組織	2		
導	的		マーケティング基礎	2		
法に	事項		ビジネス統計学 I	2		
関	坦		イノベーション・デザイン	2		
す			ロジカルシンキング		2	
る			数理マネジメント		2	
科			ビジネス統計学Ⅱ		2	
目			インダストリアルエンジニアリング		2	
			SDG s 基礎		2	
			原価管理		2	
			データアナリティクス		2	
			グローバルリーダーシップ実践		2	
			マーケティング実践		2	
			SDG s 実践		2	
			先進プログラミング応用		2	
			経営情報専門実験・演習 A	3		
	проприменения применения применен	職業指導	★職業指導	2		大学学則 別表第2 科目
	各教科の (情報通 用を含む	信技術の活	★工業科教育法	4		大学学則 別表第2 科目
		***************************************		27	22	

科	 目区分	メディ	ィア情報学科【MM】	単位	立数	備考
		区分	授業科目	必修	選択	
教科及	教 科 に	エ 業 の	★工業概論	2		大学学則 別表第2 科目
びび	関	関	情報のための数学Ⅰ	2		共通科目
教	す	係	 情報のための数学	2		共通科目
科	る	科	色覚・聴覚トレーニング	2	***************************************	
の	専	目	コミュニケーションドローイング	2		
指	門				2	
導	的				2	
法	事				2	
関	項		☆メディアコンテンツ応用		2	
す			☆メディア情報論		2	
る			☆Webプログラミング		2	12科目 の中から
科			☆ゲーム制作演習		2	1科目
目			☆XR (VR/MR/AR) デザイン		2	選択必修
			☆イメージメディア処理		2	
			☆モバイルアプリケーション		2	
			☆Webアプリケーション		2	
			☆メディアコンテンツ数理 		2	
			メディア情報専門実験・演習 A (映像制作・デジタルファブリケーション)	3		
			メディア情報専門実験・演習B (クラウドサービス活用、IoT)	3		
		職業指導	★職業指導	2		大学学則 別表第2 科目
	各教科の					大学学則
			★工業科教育法	4		別表第2
L	用を含む	。 /				科目



高一種免「情報」は、P.17



※必修の合計単位数の中には、選択必修の2単位が含まれています⇒ 合計 24 22

高一種免「情報」は、P.18

- ※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。
- ※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「必修」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。
- ※☆印:いずれかの科目の履修申請を忘れないようにしてください。
- ※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は 24 単位ですが、本学では上記の必修科目(27 単位【DM】)を全て修得してください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

科	目区分	情	青報工学科【CC】	単位	立数	備考
•		区分	授業科目	必修	選択	, iii 3
教	教	エ				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の		2		科目
Ŋ	関	関	論理回路	2		
教	す	係	アルゴリズムとデータ構造	2		
科	る	科 _	情報工学基礎演習	2		
の	専	目	コンピュータアーキテクチャ基礎	2		
指	門		ソフトウェアデザイン	2		
導法	的事		組込みシステム	2		
左に	項		アルゴリズムデザイン	***************************************	2	
関	74		情報システムデザイン		2	
す			 分散システム		2	
る			デジタル通信と信号処理		2	
科			コンピュータアーキテクチャ設計		2	
目			データサイエンス		2	
			形式言語とオートマトン		2	
			知識情報処理		2	
			仮想化技術とクラウドシステム		2	
			機械学習		2	
			量子コンピューティング		2	
			情報工学専門実験・演習 A	3		
			情報工学専門実験・演習 B	3		
		職業指導	★職業指導	2		大学学則 別表第2 科目
	各教科の (情報通 用を含む	信技術の活	★工業科教育法	4		大学学則 別表第2 科目
	•		合計	26	22	



高一種免「情報」は、P.19 中高一種免「数学」は、P.15

科	目区分	ロボ	ティクス学科【CR】	単位	立数	備考
1-11		区分	授業科目	必修	選択	L EHA
敗	教	工	A ANG 1000 = A	_		大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	C	0	ロボティクスキャリアデザイン	2		17-11
ゾ	関	関	ロボティクス入門	2		
) 科	する	係科	機械系製図Ⅰ	2		
カ	専	目 目	「成似不表凶	2		
旨	門		プログラミング基礎Ⅰ	2		
美	的					
去	事		機械系製図Ⅱ	2		
5	項		□ボット基礎力学Ⅱ	2		
関			電気回路	2		
す			プログラミング基礎 	2		
る 科			ロボット材料力学	2		
			ロボット設計演習Ⅰ	2		
-			ロボット要素設計	2		
			電気回路Ⅱ		2	
			コンピュータ概論		2	
			ロボット応用力学I	2		
			制御工学入門	2		
			制御工学	2		
			電子回路	2		
			マイコンプログラミング	2		
					2	
			信号処理		2	
			ロボットプログラミング	2		
				2		
			 制御工学		2	
			 シミュレーション工学		2	
			メカトロニクス		2	
			ロボット制御		2	
			熱流体工学		2	
					2	
			アドバンストロボティクス		2	
			AIロボットプログラミング		2	
			機械学習		2	
			機械加工学		2	
			ロボティクス専門実験・演習 A	3		
			ロボティクス専門実験・演習B	3		
		職業指導	★職業指導	2		大学学則別表第2
		柳木汨守	→ 州外末 川 守			別衣弟 2 科目
	 各教科の	 指導法				大学学則
			★工業科教育法	4		別表第2
	用を含む	.)				科目
						1

※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。

※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「必修」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。

※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は24単位ですが、本学では上記の必修科目(26単位【CC】、52単位【CR】)を全て修得してください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

科	目区分	環境	・応用化学科【BE】	単位	立数	備考
		区分	授業科目	必修	選択) III 3
教	教	I				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の	環境・応用化学とキャリアデザイン	2		科日
び	関	関			0	
教	す	係	環境化学		2	
科	る +	科	化学工学	2		
の 指	専門	目	高分子化学	2		
拍導	的		電気化学		2	
法	事		応用化学演習	2		
に	項		生命科学		2	
関			機器分析化学		2	
す			水と環境の化学		2	
る			応用有機化学		2	
科			★化学コンピュータ演習 I	2		
目			無機・エネルギー機能化学		2	
			有機・バイオ機能化学		2	
			応用化学専門実験・演習A1	1		
			応用化学専門実験・演習A2	1		
			応用化学専門実験・演習 A 3	1		
			応用化学専門実験・演習B1	1		
			応用化学専門実験・演習B2	1		
			応用化学専門実験・演習B3	1		
		職業指導	★職業指導	2		大学学則 別表第2 科目
	各教科の (情報通 用を含む	信技術の活	★工業科教育法	4		大学学則 別表第2 科目
	A		合計	24	16	

科	目区分	生命・	応用バイオ学科【BS】	単位	立数	備考
		区分	授業科目	必修	選択	
	教 科 に	エ 業 の	★工業概論	2		大学学則 別表第2 科目
び	関	関	生命・応用バイオ学入門とキャリアデザイン	2		
教	す	係	バイオ工学入門	2		
科	る	科	バイオ情報学入門	2		
の	専	目	 ★データ解析	2		
指	門		感覚機能論		2	
導	的		バイオ情報基礎		2	
法に	事		生命と倫理	2		
関	項		運動機能論		2	
す			生体計測		2	
る					2	
科					2	
目			生命科学		2	
					2	
			医用工学		2	
			細胞工学		2	
			アドバンストバイオ工学		2	
			アドバンストバイオ情報		2	
			タンパク質工学		2	
			応用バイオ専門実験・演習A	3		
			応用バイオ専門実験・演習B	3		
		職業指導	★職業指導	2		大学学則 別表第2 科目
	各教科の (情報通 用を含む	信技術の活	★工業科教育法	4		大学学則別表第2
	>		<u></u>	24	26	
				L	·	a .



中高一種免「理科」は、P.20



中高一種免「理科」は、P.21

- ※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。
- ※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「必修」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

£ ∶l	 目区分	棁	機工学科【KM】	単位	立数	備考
1 -1	日 (A.)	区分	授業科目	必修	選択	洲方
教	教	工				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の	機械工学キャリアデザイン	1		科目
び	関	関	機械系製図Ⅰ	2		
教科	する	係 科		2		
か	専	11-1 	機械の原理・演習			
指	門	П	工業力学	2		
導	的		電気基礎	2		
法	事		機械系製図Ⅱ	2		
に	項		工業力学Ⅱ	2		
関			材料力学	2		
す			材料科学	2		
る			流体力学 I	2		
科目			機械力学Ⅰ	2		
н			機械工作法	2		
			プログラミング基礎		2	
			材料力学Ⅱ	2		
			熱力学 I	2		
			機械要素設計	2		
			機械力学Ⅱ	2		
			材料科学Ⅱ	2		
			数値計算プログラミング		2	
			計測工学		2	
			制御工学		2	
				2		
			熱力学Ⅱ	2		
			3 Dモデリング	2		
			3 Dシミュレーション	2		
			材料力学Ⅲ		2	
			エコマテリアル		2	
			医用生体工学		2	
					2	
			機械加工学			
			機械設計演習	2		
			伝熱工学		2	
			クリーンエネルギービークル		2	
			環境・エネルギー機械		2	
			マイクロ・ナノ加工		2	
			生産プロセス		2	
			機械工学専門実験・演習 A	3		
			機械工学専門実験・演習B	3		
		職業長漢	★ 聯業長道	2		大学学則
		職業指導	★職業指導	2		別表第2
	各教科の	 指導法				大学学則
			★工業科教育法	4		別表第2
	用を含む	。)				科目
			合計	57	26	

科	目区分	先進機	械システム工学科【KS】	単位数		備考
		区分	授業科目	必修	選択	,,,,
教	教	エ				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の	先進機械システムキャリアデザイン	1		科目
ゾ	関	関				
敗	すっ	係	機械系製図Ⅰ	2		
科 の	る 専	科口	機械の原理・演習	2		
り旨	門	目	工業力学	2		
草	的		電気基礎	2		
去	事		機械系製図Ⅱ	2		
 _	項		工業力学Ⅱ	2		
関			材料力学	2		
ŧ			機械材料	2		
3			基礎流体力学	2		
4			機械力学	2		
			アドバンスドマニュファクチャリング	2		
			プログラミング基礎		2	
			基礎熱力学	2		
			機械要素設計	2		
			アドバンスドマニュファクチャリングⅡ	2		
			制御工学	2		
			振動工学		2	
			機械材料Ⅱ		2	
			材料力学Ⅱ		2	
			制御系プログラミング		2	
			センシングシステム	2		
			デジタルモデリング	2		
			3 Dシミュレーション	2		
			応用流体力学		2	
			応用熱力学		2	
			材料力学Ⅲ		2	ļ
			先端材料		2	
			医用生体工学		2	
				2		
			機械設計演習	2		
			スマートマニュファクチャリング	2		
			ナノプロセス		2	
			機械制御システム		2	
			熱移動工学		2	
			環境・エネルギー機械		2	
			先進機械システム工学専門実験・演習 A	3		
			先進機械システム工学専門実験・演習B	3		
						大学学貝
		職業指導	★職業指導	2		別表第2 科目
	各教科の	指導法				大学学貝
	(情報通	信技術の活	★工業科教育法	4		別表第2
	用を含む	.)				科目

- ※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。
- ※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「必修」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。
- ※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は24単位ですが、本学では上記の必修科目(57単位【KM】、55単位【KS】)を全て修得してください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

科目区分		航空宇宙工学科【KA】		単位数		備考
1-1	H E 77	区分	授業科目	必修	選択	V. 504
教	教	I				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の	航空宇宙工学入門とキャリアデザイン	2		科目
び	関・	関				
教	すっ	係	機械系製図	2		
科の	る 専	科 目	航空機の原理	2		
指	門	П	工業力学丨	3		
導	的		機械系製図Ⅱ	2		
法	事		工業力学 II	2		
に	項		航空宇宙基礎数学	1		
関			数理モデルプログラミング	2		
す			機械力学	2		
る			材料力学	4		
科			航空宇宙工学概論	2		
目			熱力学 I	2		
			流れ学 I	2		
			航空材料力学 I	2		
			飛行力学	2		
			熱力学	2		
			 流れ学 II	2		
					2	
			デジタルファブリケーション		2	
					2	
			航空宇宙流体力学 I		2	
			航空材料		2	
			熱流体工学		2	
			宇宙推進工学		2	
			飛行力学		2	
					2	
			航空宇宙構造力学		2	
			宇宙機設計概論		2	
			航空工学演習		4	
					2	ļ
			航空宇宙流体力学		2	
			航空宇宙材料		2	
			航空宇宙構造解析演習		1	
			航空宇宙流体解析演習		1	
			航空宇宙工学専門実験・演習A	3		
			航空宇宙工学専門実験・演習B	3		1 22 33 =
		職業指導	★職業指導	2		大学学則別表第2
		1967年197	N 19WT JE €			別衣第 2 科目
	各教科の	 指導法				大学学則
	(情報通	信技術の活	★工業科教育法	4		別表第2
	用を含む	。)				科目

区分	電気エネ	ルギーシステム工学科【KE】	単位	備考	
//	区分	授業科目	必修	選択	C tun
教	エ	A — Alle Inve-A			大学学則
科	業	★工業概論	2		別表第2
に	の	電気数学	2		111
関	関係	電気数学Ⅱ	2		
す る	科	電気回路基礎	2		
専	目	電気回路	2		
門		電気回路	2		
的					
事		電気磁気学	4		
項		電子工学	2		
		電気電子キャリアデザイン	1		
		電気回路	2		
		電気磁気学	2		
		電子回路	4		
		電気電子プログラミング	2		
		過渡現象論	2		
		電気計測	2		
		電気材料	2		
		電気エネルギー発生工学	2		
		電気磁気学Ⅲ		2	
		多相交流回路		2	
		電気電子コンピュータ工学		2	
		電子回路Ⅱ		2	
		半導体工学基礎		2	
		電気機器	2		
		電気製図		1	
		高電圧パルスパワー工学		2	
		電気法規と電気施設管理		1	
		パワー半導体工学		1	
		自動制御		2	
		電気エネルギー伝送工学		2	
		電気機器=		2	
		パワーエレクトロニクス		2	
		エネルギーデバイス工学		2	
		電気設計		3	
		電気応用		2	
		電気エネルギーシステム工学専門実験A	2		
		電気エネルギーシステム工学専門実験B	2		1 22 22
	職業指道	★ 職業指道	2		大学学則別表第2
	柳木]日等	A 494.本月守	_		別衣第 2 科目
外教科の	指導法				大学学則
(情報通	信技術の活	★工業科教育法	4		別表第2
を含む	.)				科目
(情	報通	対科の指導法	職業指導 ★職業指導 取科の指導法 報通信技術の活 ★工業科教育法	職業指導 ★職業指導 2 取料の指導法 報通信技術の活 合む。) ★工業科教育法 4	職業指導 ★職業指導 2 取料の指導法 報通信技術の活 ★工業科教育法 4 合む。)

- ※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。
- ※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「必修」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。
- ※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は24単位ですが、本学では上記の必修科目(50単位【KA】、49単位【KE】)を全て修得してください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

斗日	区分	電子情報	服システム工学科【KI】	単位数		備考	利	目区分	環均	竟土木工学科【KC 】	単位	立数	備考
+ 🗆	1 쓰 기	区分	授業科目	必修	選択	VIII 75	1-1		区分	授業科目	必修	選択	VH-5
T	教	I				大学学則	教	教	エ				大学学
	科	業	★工業概論	2		別表第2	科	科	業	★工業概論	2		別表第
	に	の	電気数学	2		科目	及	(5	の 88	環境土木工学入門とキャリアデザイン	2		771
	関す	関係	電気数学	2			び 教	関す	関係	測量学	2		
	る	科	電気回路基礎	2			科	3	科	描造力学	2		
	専	目	電気回路	2			の	専	目	土木数理	_	2	
	門		電気回路川	2			指	門		環境十木工学設計Ⅰ	2		
	的		電気磁気学	4			導	的		測量学	2	 	
	事		電子工学	2			法	事		構造力学	2		
	項		電気電子キャリアデザイン	1	-		に関	項		環境材料学	2		-
			電気回路Ⅲ	2			す			土質力学	2		
			電気磁気学	2			る			 	2		-
			電子回路	4	 		科			測量実習・演習	2		
			電気電子プログラミング	2	!		目			環境土木工学設計Ⅱ	2		ļ
										鉄筋コンクリート工学	2		
			過渡現象論	2						土質力学Ⅱ	2		
			電子計測	2						上見刀子	2		
			半導体工学基礎	-	2					土木施工学	2		-
			情報通信システム	ļ	2					温量実習・演習	2		-
			音響・映像概論	-	2							2	-
			電気電子コンピュータ工学		2					構造設計学		2	-
			電子回路Ⅱ	ļ	2					地盤工学		2	ļ
			電気磁気学Ⅲ	ļ	2							ļ	
			分布定数回路	ļ	2					空間情報工学		2	-
			自動制御		2					環境工学		2	
			半導体工学		2					防災工学		2	<u> </u>
			電子材料		2					建設マネジメントー		2	-
			情報通信ネットワーク		2					地域環境デザイン 		2	-
			情報伝送工学		2					地盤工学演習		2	
			音響工学		2					空間情報工学演習		2	
			電気製図		1					構造設計演習		2	
			光情報工学		2					環境工学		2	
			電子デバイス工学		2					防災工学Ⅱ		2	
			電波工学		2					建設マネジメントⅡ		2	ļ
			通信工学		2					環境土木専門実験・演習 A	3		
			音響・映像システム		2					環境土木専門実験・演習B	3	ļ	
			光・量子エレクトロニクス	1	2				職業指道	★職業指導	2		大学学 別表第
			電子情報システム工学専門実験 A	2					444,7614	AWX10-4	_		科目
			電子情報システム工学専門実験B	2				各教科の	·)指導法				大学学
						大学学則		1		★工業科教育法	4		別表第
		職業指導	★職業指導	2		別表第2		用を含む	·)				科目
-	ケポかっ	₩ 1			ļ	科目				合計	46	30	
- 1	各教科の (情報诵		★ 工業科教育法	4		大学学則別表第2					l	I	1
-	用を含む。		ATTARIA	"		科目							

- ※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。
- ※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「<u>必修</u>」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。
- ※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は 24 単位ですが、本学では上記の必修科目(43単位【KI】、46単位【KC】)を全て修得してください。

中・高一種免を取得するためには、免許教科の種類に応じた科目一覧表のそれぞれの科目の区分において、1 単位以上、かつ全体で中一種免では 28 単位、高一種免では 24 単位修得しなければなりません。

科目	目区分		建築学科【AE】	単位	立数	備考
1111	1 1 2 7 7	区分	授業科目	必修	選択	V
教	教	エ				大学学則
科	科	業	★工業概論	2		別表第2
及	に	の	at the little of the latest and the little of the latest and the l			科目
び	関	関	建築構造のしくみ 	2		
教	す	係	建築の計画とデザイン	2		
科	る	科	建築基礎製図	2		
の	専		建築環境学	2		
指	門		日本建築史	2		
導 法	的事		建築構造力学 I	2		
広し	項		建築設備総論		2	
関	74		建築設計基礎		2	
す				4		
る			西洋建築史	2		
科			建築構法計画	2		
目			建築構造力学	2		
			建築環境学川	2		
			建築エンジニアリング情報演習	2		
			建築計画	2		
			建築材料	2		
			建築設計演習	4		
			建築構造計画	2		
			建築設備学	2		
			建築施工	2		
			建築エンジニアリング情報演習		2	
			 鉄筋コンクリート構造		2	
					2	
			建築環境設計Ⅰ		2	
			建築環境学Ⅲ		2	
			都市デザイン		2	
			建築デザイン論 		2	
			建築法規	2		
			サステナブル都市・建築		2	
			建築構造設計		2	
			建築安全工学		2	
			建築環境設計		2	
			都市・まちづくり		2	
			建築再生論		2	
			建築総合演習 A	3		
			建築総合演習B	3		
			~~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	J		大学学則
		職業指導	★職業指導	2		別表第2
	各教科の	 指導法				大学学則
			★工業科教育法	4		別表第2
	用を含む	。)				科目
			·	·		1

科目区分		建築デザイン学科【AD】		単位数		備考	
		区分	授業科目		必修	選択	VH "S
教	教	エ	↓				大学学則
科	科	業	★工業概論		2		別表第2 科目
及び	に 関	の関	建築構造のデザイン		2		
教	す	係	建築の計画とデザイン		2		
科	る	科	建築基礎製図		2		
の	専	目	建築環境学		2		
指	門		日本建築史		2		
導 :+	的事		建築構造力学		2		
法に	事 項		建築デザイン基礎			2	
関	-><		建築設備総論			2	
す			建築デザイン演習 I		4		
る			西洋建築史		2		
科			建築構法計画		2		
目			建築構造力学Ⅱ		2		
			建築環境学		2		
			建築デザイン情報演習Ⅰ		2		
			建築計画		2		
			建築材料		2		
			建築デザイン演習Ⅱ	\neg	4		
			建築構造計画		2		
			建築設備学		2		
			建築施工		2		
			建築デザイン情報演習Ⅱ			2	
			都市デザイン			2	
			建築デザイン論			2	
			鉄筋コンクリート構造			2	
			鉄骨構造		04004000400040004000	2	
			建築環境設計		~~~~	2	
			建築環境学Ⅲ			2	
			建築法規		2		
			都市・まちづくり		***************************************	2	
			現代建築論			2	
			サステナブル都市・建築		•	2	
			建築再生論			2	
			建築構造設計			2	
			建築環境設計Ⅱ			2	
			建築デザイン総合演習 A		3		
			建築デザイン総合演習 B		3		
			A made allo lles said				大学学則
		職業指導	★職業指導		2		別表第2 科目
	各教科の	 指導法			***************************************		大学学則
		信技術の活	★工業科教育法		4		別表第2
	用を含む	。)					科目
				計	56	30	

※ここに記載の必修・選択の区分は、本学の「教職課程」(免許状取得に必要な科目)上の区分であり、「教育課程表」(卒業に必要な科目)上の必修・選択区分とは異なるので注意してください。

※★印:教育課程表上は「選択」科目ですが、教職課程上は「<u>必修</u>」科目となるので、履修申請を忘れないようにしてください。

※免許法第5条 別表第一では、高一種免取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位数は 24単位ですが、本学では上記の必修科目(56単位)を全て修得してください。